

まちの話題募集中

～あなたがまちの特派員～

あんなことやこんなこと、いま街角で一番輝いている話題をお知らせください。取材に伺います。
問合先：秘書課 ☎ 8701



健康増進へ ヴィクトリーナ姫路と連携

ヴィクトリーナ姫路と加西市は、選手らが指導する健康教室に若い世代にも関心を持ってもらおうと、オンラインでも受講できるように計画。また効果検証も行うことができ、地域の健康増進を推進していきます。



西村市長と竹下佳江さん

西在田小 エコ坊やでゴミゼロへ

西在田小学校6年生が、加西交通安全協会西在田支部の小林章男支部長の協力のもと、ポイ捨て防止を呼び掛ける看板「エコ坊や」を製作。若井川と万願寺川周辺の8カ所に設置しました。



加西市消防団「竿頭綬」46年ぶり受章

加西市消防団が、46年ぶりに消防長官表彰「竿頭綬（かんとうしょう）」を受章しました。中植良一団長は「先輩方が積み上げてきた努力の成果。非常にうれしく思います」と喜びました。



(左から) 深田さん、甘中さん、西村市長、中植さん、小西さん

富田小 ポイ捨て防止ポスターを作製

富田小学校3年生が、総合的な学習の時間で学校から加西S Aまでゴミを拾い環境問題について学びました。山下大翔君は「ポイ捨てはいけないこと。マナーは守って」と呼びかけました。



青パトが新車両でまちを巡回

加西市防犯協会が防犯パトロール専用車（青パト）を日本宝くじ協会の助成を活用し更新しました。山本健三会長は「安心安全なまちを目指し、これからも防犯意識を高めていきたい」と話しました。



列車転覆から77年 平和を願って

太平洋戦争末期、網引駅付近で戦闘機が不時着し、74人が死傷した列車脱線転覆事故から77年目。関係者らが集まり、上り列車が事故現場を通過するときに参列者全員で合掌しました。



学校給食を応援 のぼり旗を作成

加西市では学校給食を軸とした食育を推進しており、このたび、給食を応援する生産者の畑が一目でわかるようにのぼり旗を作成しました。地産地消を通じて食を楽しく学べる給食を目指していきます。



民営化1号 北条東すみれこども園

北条東こども園で3月17日、民営化に伴う引継ぎ式が行われました。善防こども園を持つ社会福祉法人無量会が運営を担い、名称も北条東すみれこども園として生まれ変わりました。式典後、運動場に集合した園児らはこども園に感謝を込め、スマイレの種を付けた風船を飛ばしました。



日吉地区乗り合いタクシー出発式開催

日吉地区ふるさと創造会議が運営主体となった地域主体型交通「日吉地区乗り合いタクシー（ひよタク）」が、ひよタク事務所（日吉幼稚園跡）にて行われました。松尾会長が「高齢ドライバーの事故防止、同居する家族の負担減につなげ、住みよいまちにしたい」とあいさつされました。5月2日から本格運行します。



鹿屋市で加西市の気球係留

3月20日（日）、空がつなぐまち・ひとづくり推進協議会で連携している、同市を訪問し、気球の係留を実施しました。昨年11月にも、同協議会でつなぐ大分県宇佐市で気球係留を実施しており、県外での気球活動は今回が2回目。気球を初めて見た鹿屋市民の方々からは、「大きさや華やかさ、そして飛んだ時の気持ち良さは格別。また来てほしい」とアンケート結果も上々でした。今後、コロナ禍のため、控えていた県外活動ですが、本格的に実施していきたいと考えています。



ピースパルーン号搭乗記念
令和4年3月20日

市民パイロット2名新たに誕生

気球の飛ぶまち加西推進委員会では、パイロット養成講座を実施し、森川浩充さん（鶉野町）と吉岡真理さん（中野町）の2名の市民パイロットが誕生しました。2名は、3月17日（木）、加西市長を表敬訪問し、パイロット資格習得と今後の抱負について報告しました。森川さんは、「何気に見ていた気球のパイロットに自分になるとは思ってもいなかった。(株)コタニのメンバー丸となって地域貢献していきたい」吉岡さんは、「加西市にとって気球は大きな財産、市民の誇りだと思う。パイロットとして皆さんの感動体験をお手伝いしたい」と話しました。



(左から) 吉岡さん、森川さん